

## 平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	3	学校名	奈良養護学校
----	---	-----	--------

### 1. 取組名 地域の団体との交流を通して ～ ヘルマンハーブとフルートの演奏 ～

### 2. 活動内容

#### <ヘルマンハーブの会との交流>

昨年度から1年に数回、交流を行っている。ヘルマンハーブの演奏を聴かせていただくだけでなく、今年度からは、本校独自の自作ハーブを作成し、共に演奏を行っている。自作ハーブは、揚げ物パッドに障子紙を貼り、スナッピー（スネアドラムのばね）をかけたもの。演奏の方法は、生徒の実態に合わせたもので、スナッピーを指ではじく生徒、指先にマジックテープの凸の部分の凸部分を巻いてそれを滑らす生徒等、それぞれユニークである。ヘルマンハーブの奏者と生徒がペアになり、演奏する活動にもつながった。

#### <フルートとの交流>

今年度から1年に数回、演奏を聴かせていただいている。生徒の好きそうな馴染みのある曲からクラシックまで、いろいろなジャンルの曲を披露していただき、生徒たちの笑顔もいつもよりたくさん見ることができた。フルートの他にもクラリネット演奏やデッサンの方などを招いて活動している。



### 3. 成果と課題

いろいろな方面の方とふれあうこと、生の芸術を鑑賞することが、生徒の経験の幅をふくらませている。直接かかわって下さった方の紹介で、別の楽器や芸術の方を招待していただくこともあった。生徒の活動を支援して下さる輪が広がってきている。

課題としては、受け身的なかわりとしてだけでなく、そのかわりをより豊かに感じられる、また、主体的なかわりとして表現できるようになるため、日々の授業の中でどのようなことを具体的に取り組んでいくかであると考えている。

### 4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

今年度の活動をしっかりと引き継ぎ、具体的な年間計画を立て、ステップアップした取組を展開したい。